



平成 25 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 オリンパス株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 笹 宏行
(コード：7733、東証第 1 部)
問合せ先 広報・IR 室長 百武 鉄雄
(TEL. 03-3340-2111(代))

特別利益・特別損失の計上および 連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間において特別利益および特別損失を計上しましたのでお知らせします。

また、平成 25 年 2 月 12 日に公表した平成 25 年 3 月期連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたのでお知らせします。

記

1. 特別利益・特別損失の計上について

平成 24 年 9 月 28 日付で情報通信事業を譲渡したことに伴い、関係会社株式売却益として、平成 25 年 3 月期第 2 四半期において 156 億円の特別利益を計上済でしたが、当第 4 四半期において追加で約 20 億円の特別利益を計上しました。

また、①映像事業の構造改革に伴う損失約 23 億円、②当社子会社の固定資産の減損約 20 億円、③ソフトウェアの減損約 15 億円を、それぞれ特別損失として計上しました。

2. 連結業績予想と実績の差異について

(1) 平成 25 年 3 月期連結業績予想と実績の差異

(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	740,000	35,000	11,500	6,000	円 銭 21.66
実 績 (B)	743,851	35,077	13,046	8,020	円 銭 28.96
増減額 (B-A)	3,851	77	1,546	2,020	—
増減率 (%)	0.5	0.2	13.4	33.7	—
(ご参考) 前年同期実績 (平成 24 年 3 月期)	848,548	35,518	17,865	△48,985	△183.54

(2) 連結業績予想と実績の差異の理由

上記「1. 特別利益・特別損失の計上について」で述べたとおり、当第 4 四半期においては特別損失の計上額が特別利益を上回りました。しかしながら、法人税等の発生額が当初の予想を約 39 億円下回ったことで、当期純利益が前回発表予想を約 20 億円上回る結果となりました。

以 上